

技術資料（TDS）

作成日 2021/12/07

・ 特徴

アケミ アケボックス 5010はエポキシ樹脂をベースとした主剤とポリアミンを硬化剤とする高粘度で無溶媒の2液性の接着剤です。

特性

- 淡白色の色合い
- 黄変しにくい
- 高粘度なので垂直面に使用可能
- 硬化物の収縮が非常に小さい
- 耐候性に優れている
- -20℃～70℃の範囲で優れた耐久性を有する
- 負荷のない（荷重がかからない）所であれば最高100～110℃の高温下でも優れた耐久性を有する
- アケミ アケボックス着色ペーストで簡単に着色可能
- 安定した接着
- 劣化しにくい
- アルカリ性に安定しているのでコンクリートの接着に適している
- 溶剤を含まないので、ガス不浸透性素材を接着するのに適している
- わずかに湿った石材にも接着可能
- 溶剤に敏感な材質の接着にも適している（例：発泡ポリスチレン、ABS）

・ 適応範囲

アケミ アケボックス5010は自然石（大理石、御影石）、テクノセラミック、クォーツのような人工石や建材（テラゾ、コンクリート）等の接着に使用される耐候性のある接着剤です。

高品質の原材料を使用しているので黄変しにくく、明るめの色や白っぽい自然石にも使用可能です。なめらかな高粘度タイプなので、垂直面に塗布しても液だれせず、さらに、薄い接着層でも強度があります。

アケミ アケボックス5010はプラスチック（硬質PVC、ポリエステル、ポリスチレン、ABS、ポリカーボネート）、紙、木材、ガラス等の接着にも適しています。

アケミ アケボックス5010はポリオレフィン（ポリエチレン、ポリプロピレン）、シリコーン、フッ化炭化水素（テフロン）、軟質PVC、軟質ポリウレタン、ブチルゴム、金属などの接着には適していません。

- ・ 使用方法

1. 被着体表面の水分と汚れを除去します。接着面を荒し、完全に乾燥させてください。
2. 主剤と硬化剤をしっかりと混ぜます。
3. 着色にはアケミ アケボックス着色ペーストをを最大5%まで添加できます。
4. 硬化剤を混合後 20～30分（20℃）で作業を終えてください。
6～8時間後（20℃）でもまだ完全に硬化していません。
12～16時間後（20℃）で表面が硬化し、次の作業をすることができます。
7日後（20℃）であれば完全に硬化しています。
5. 使用道具は洗浄し清潔にしてください。
6. 温めると硬化速度を早め、温度を下げると硬化速度が遅くなります。

- ・ 特記事項

- － 荷重構造部品の接着にも適しています。
DIN 18516-1、3もしくはDIN 2304関連の規格は厳守してください。
- － 適切な混合比率でなければ最適な接着の特性を得ることはできません。
余分な主剤、硬化剤は強度が低下する、もしくは変色する場合があります。
- － 主剤と硬化剤にはそれぞれ別のヘラを使用してください。
- － 主剤が硬化、あるいはジェル状になっているものは使用できません。
- － 10℃以下の環境では十分に硬化しないため使用しないでください。
- － 50℃以上の温度にさらされた硬化物は黄変することがあります。
- － 一度硬化した硬化物は溶解剤でも取り除くことはできません。
高温（200℃以上）にて物理的に取り除くことは可能ですが接着面等損傷の可能性がります。
- － 主剤はわずかに固まるがありますが、温めることによって再び使用可能になります。
- － 接着する素材により、接着の安定性は変わります。
ケイ酸塩結合石は、炭酸塩結合石よりも接着効果が良いです。

- ・ 技術データ

色	成分A・B	透明 CC2200
比重	成分A・B	1.16 g/cm ³
混合比	主剤：硬化剤	2：1
可使時間（硬化剤を混合してから使用できる時間（分））		
成分A100gと成分B50gを混ぜた場合		
10℃		60-70 分
20℃		20-30 分
30℃		10-15 分
40℃		5-10 分
強度特性		
曲げ強度 DIN EN ISO 178：		60-70 N/mm ²
引張り強度 DIN EN ISO 527：		30-40 N/mm ²

薬品の耐性						
吸水性	<0.5%					
塩化ナトリウム溶液10%	安定					
塩水	安定					
アンモニウム10%	安定					
ソーダライ10%	安定					
塩酸10%	安定					
酢酸10%	ほぼ安定					
ギ酸10%	ほぼ安定					
ガソリン	安定					
ディーゼルオイル	安定					
潤滑油	安定					
2mm厚で20°C環境下の場合の硬化過程 (Shore D 硬度)						
4h/-	5h/44	6h/67	7h/74	8h/76	24h/82	7d/83

- 保管期間

直射日光を避け、湿気のない冷暗所で元の容器で2年。

- 健康と安全

この製品の使用前に安全データシートをご一読ください。

- 重要な注意事項

使用に当たっては、必ず予備テストを行い確認の上、実際の使用をしてください。